

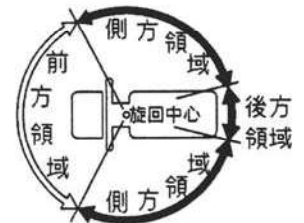
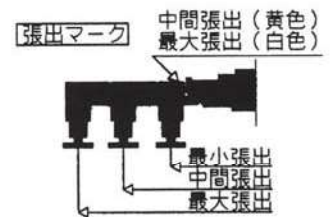
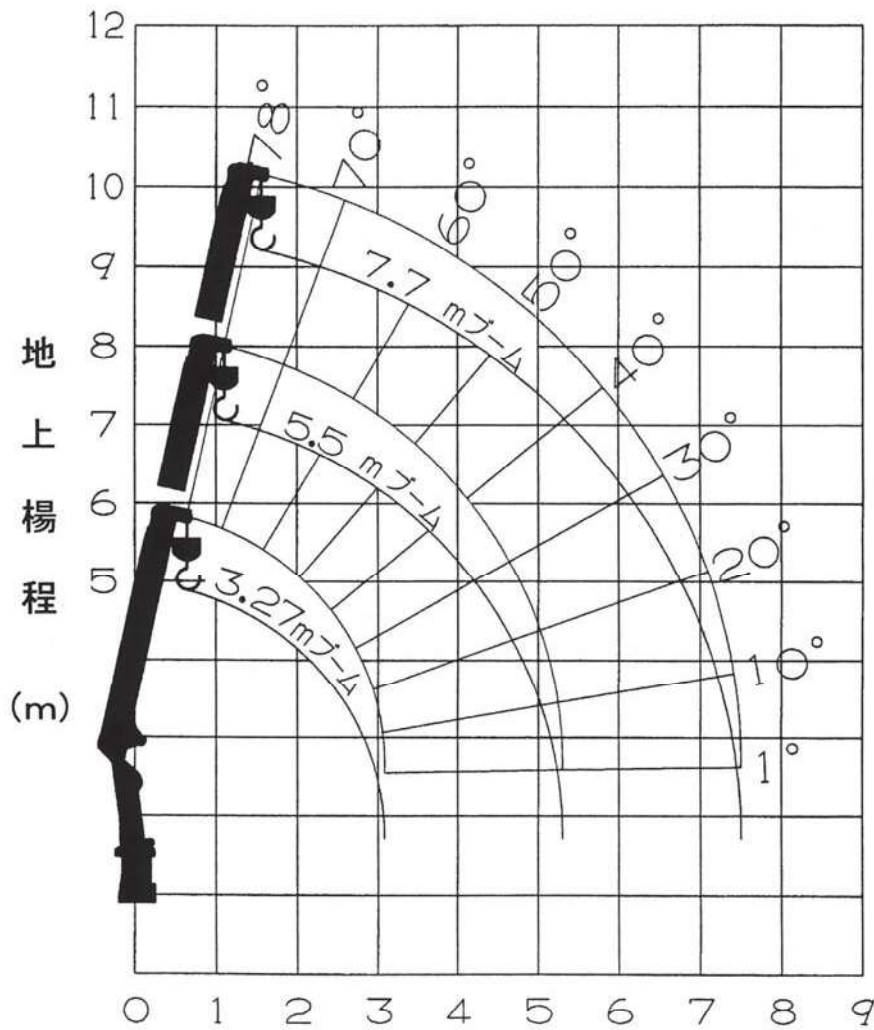
タダノカーゴクレーンTM-ZR303(H)型

空車時定格総荷重表 (t) 吊り上げ荷重2.93 t

3.27m/5.5m ブーム		(前方・後方領域)						
作業半径 (m)	2.4 以下	2.6	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.3
アウトリガ最大張出	2.93	2.93	2.18	1.58	1.25	1.05	0.9	0.83
アウトリガ最小張出	1.38	1.18	0.93	0.73	0.58	0.48	0.43	0.38

7.7m ブーム		(前方・後方領域)									
作業半径 (m)	2.7 以下	3.2	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5
アウトリガ最大張出	2.33	1.88	1.58	1.25	1.03	0.88	0.73	0.66	0.58	0.54	0.5

作業半径 - 揚程図



作業半径 (m) (注) 本図はブームのたわみをふくんでいません。

- 〈注〉
1. 上表は、水平堅土上にアウトリガを使用してクレーンを水平に設置したときの性能であり、つり具等の質量(フック質量 30 kg)を含んだ値を示します。
 2. 空車時定格総荷重は、クレーンの強度及び車両の安定度に基づいています。
 3. 上表の作業半径は、負荷時のたわみを含んだ実際の作業半径を示します。
 4. アウトリガ中間張出は、アウトリガ最小張出の性能で作業してください。
 5. 前方領域で作業するときは、空車時定格総荷重の 25% 以下で作業してください。
 6. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
 7. 5.5m を超えるブームの長さで作業するときは、必ずアウトリガを最大に張り出してください。
 8. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。
(表の A 性能はホイールベース 3700 mm 未満及びベッドレスキャブ車、B 性能はホイールベース 4200 mm 未満の車両、C 性能はホイールベース 4200 mm 以上の車両に架装した場合を示します。)